

エラー発生時の対処方法

下記の操作をお試しいただくとエラーが解消される可能性があります。

1. ポップアップブロックの設定

[1\).Microsoft Edge をお使いの場合](#)

[2\).Google Chrome をお使いの場合](#)

2. 一時ファイルの削除

[1\).Microsoft Edge をお使いの場合](#)

[2\).Google Chrome をお使いの場合](#)

3. [電子入札補助アプリのキャッシュの削除](#)

(補足) Microsoft Edge ブラウザについて

Chromium 版のみご利用いただけます。レガシー版は使用できません。



Chromium 版のショートカットアイコン

○ 使用できます



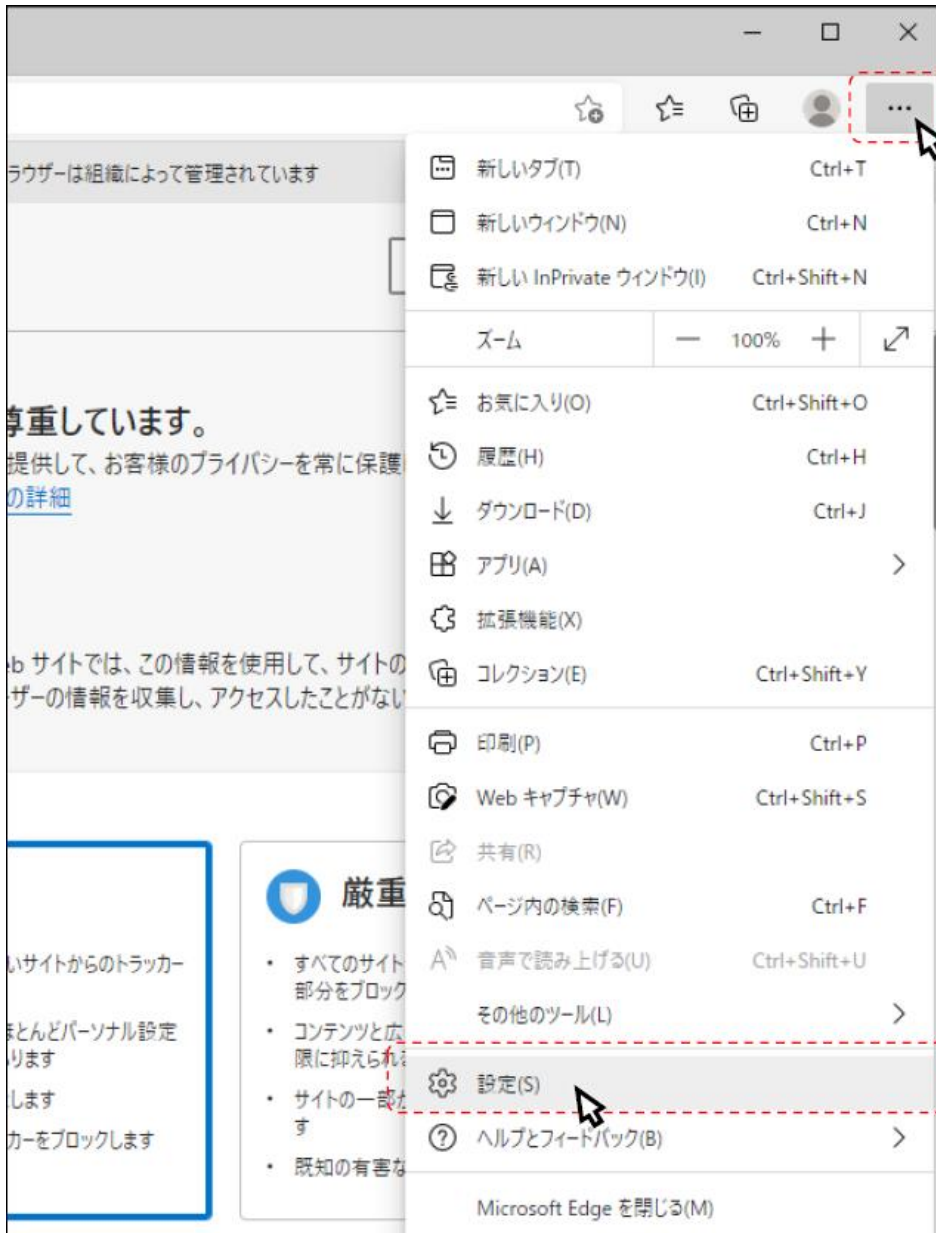
レガシー版のショートカットアイコン

× 使用できません

1.ポップアップブロックの設定

1). Microsoft Edge をお使いの場合

- ① Microsoft Edge のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



- ② 画面左側のメニューの「プライバシー、検索、サービス」をクリックして、表示された画面の「サイトのアクセス許可」をクリックします。



- ③ 表示された画面の「すべてのアクセス許可」をクリックします。



- ④ 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



- ⑤ 「ポップアップの送信とリダイレクトの仕様を許可しました」の右にある、「サイトの追加」ボタンをクリックします。

※「ポップアップの送信とリダイレクトの仕様を許可されていません」の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。



※「ブロック」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

- ⑥ 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

入力する URL : <https://e-bidding.nenkin.go.jp>



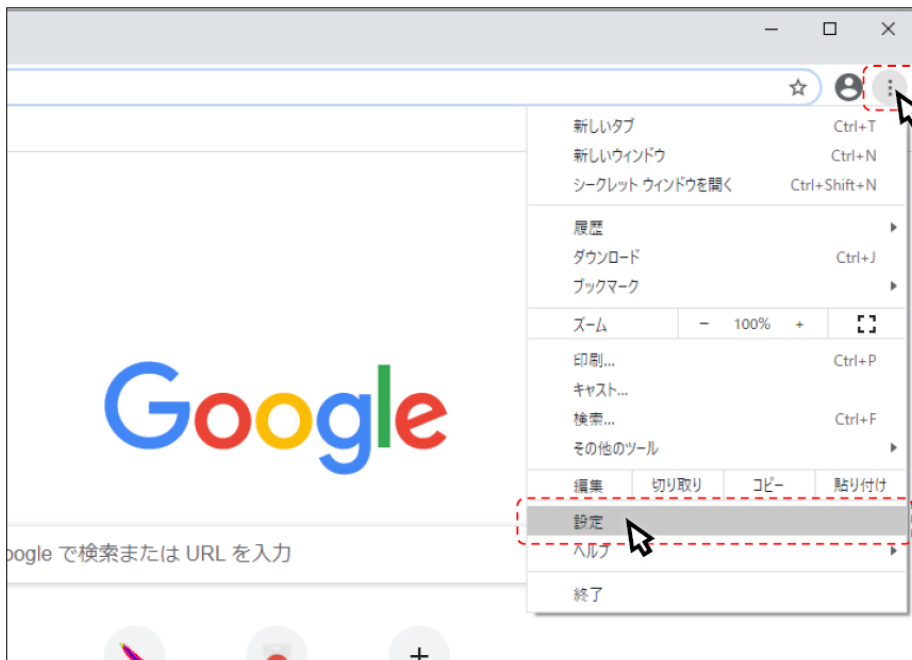
- ⑦ 入力した URL が「ポップアップの送信とリダイレクトの仕様を許可しました」に追加されていることを確認します。



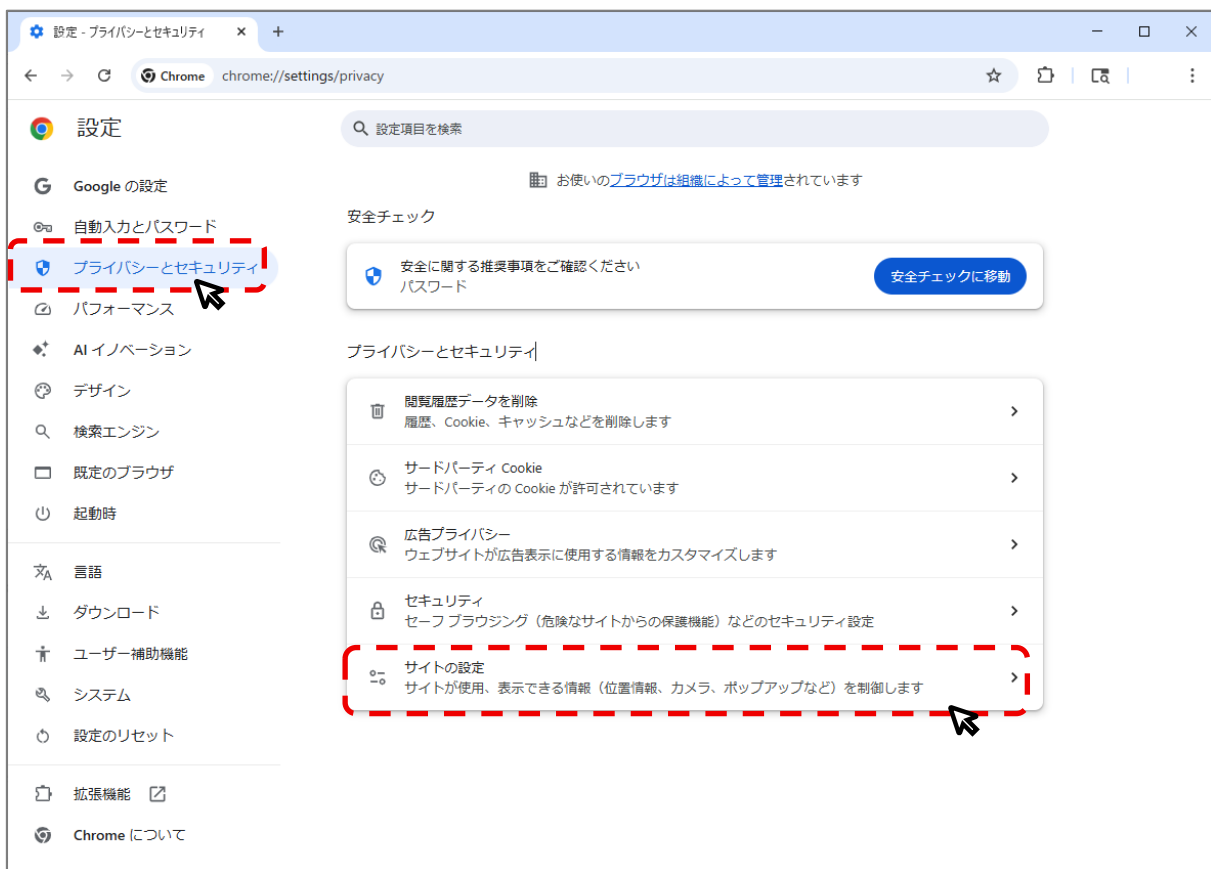
以上で、Microsoft Edge での「ポップアップブロックの設定」は終了です。

2). Google Chrome をお使いの場合

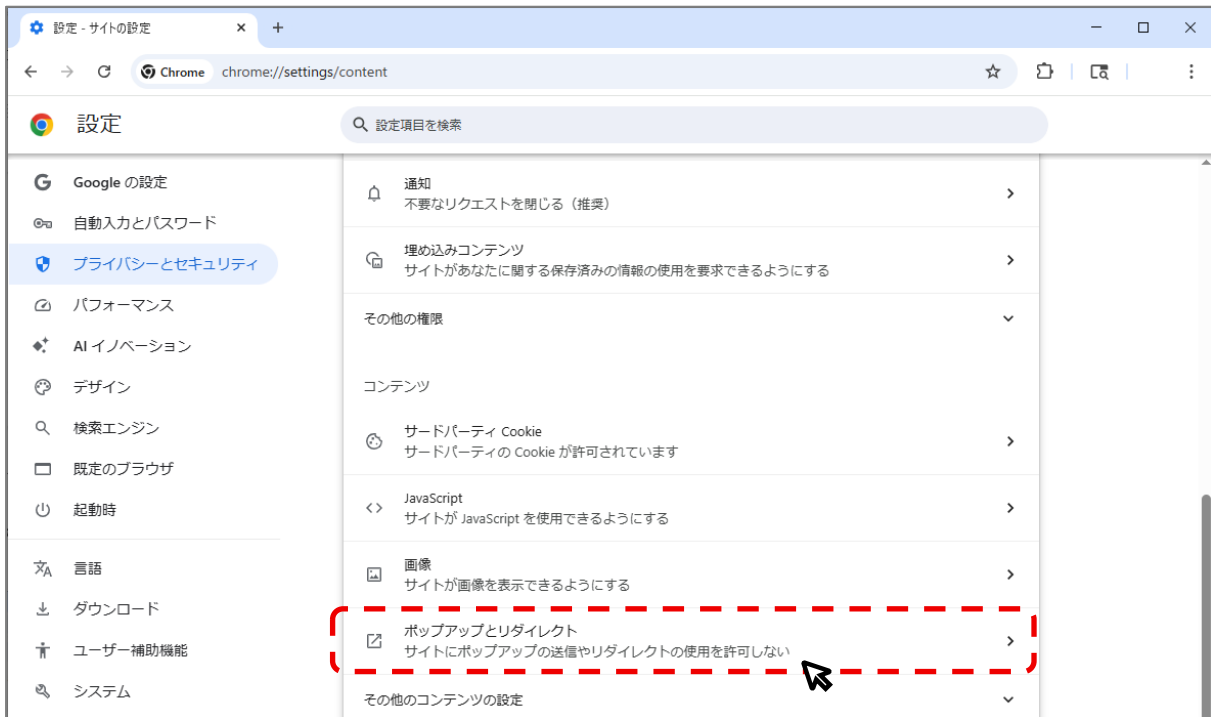
- ① Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



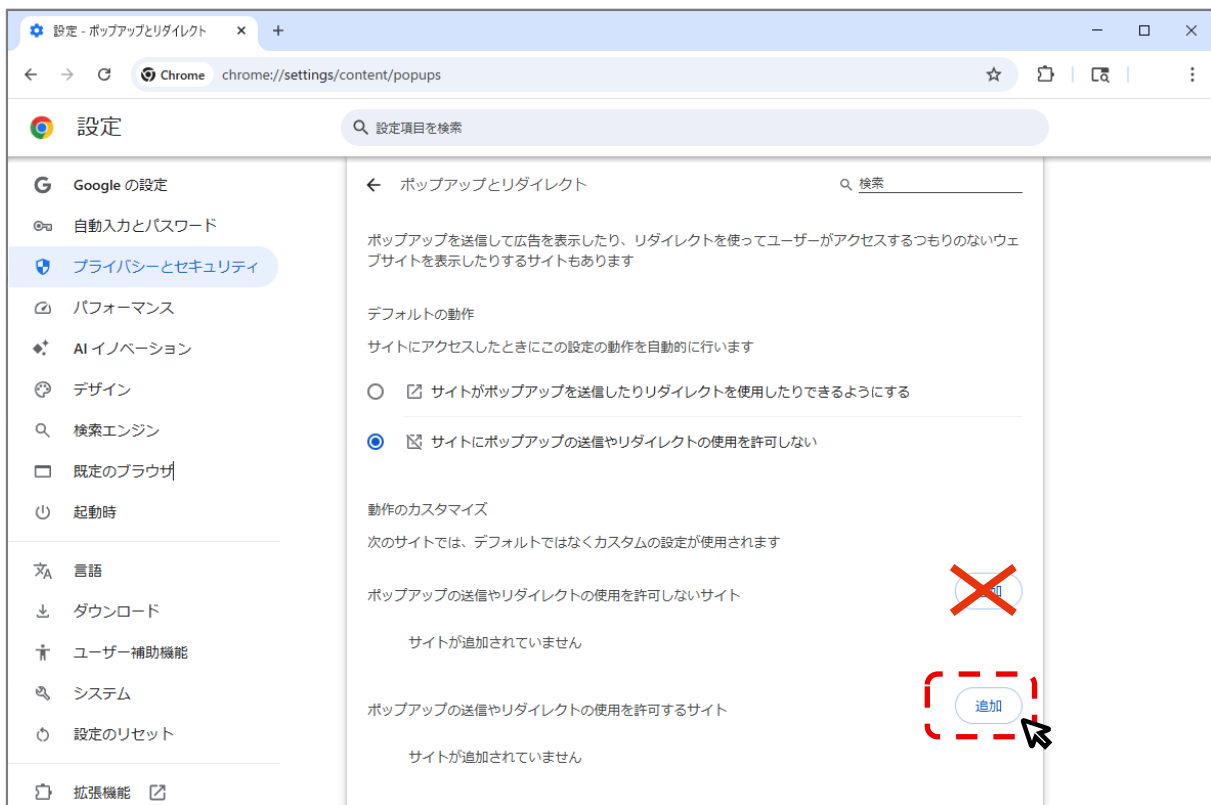
- ② 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



③ 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



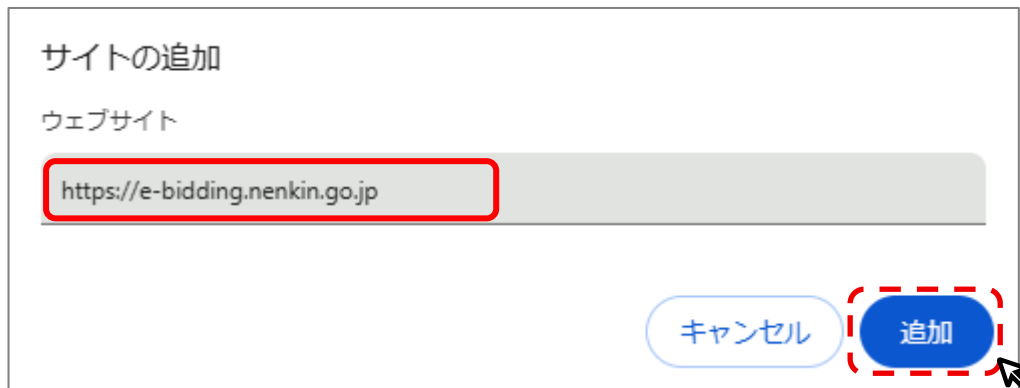
④ 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。



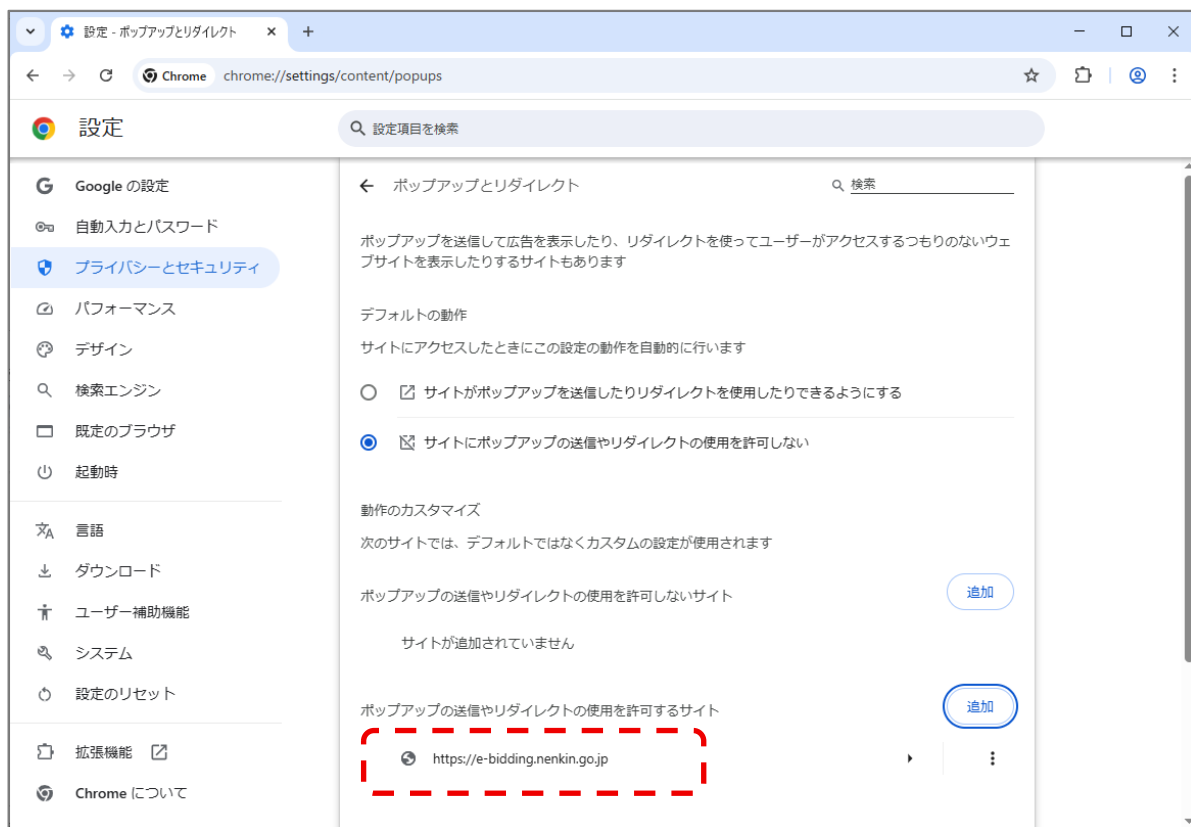
※「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しないサイト」の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

- ⑧ 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

入力する URL : <https://e-bidding.nenkin.go.jp>



- ⑨ 入力した URL が「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」に追加されていることを確認します。

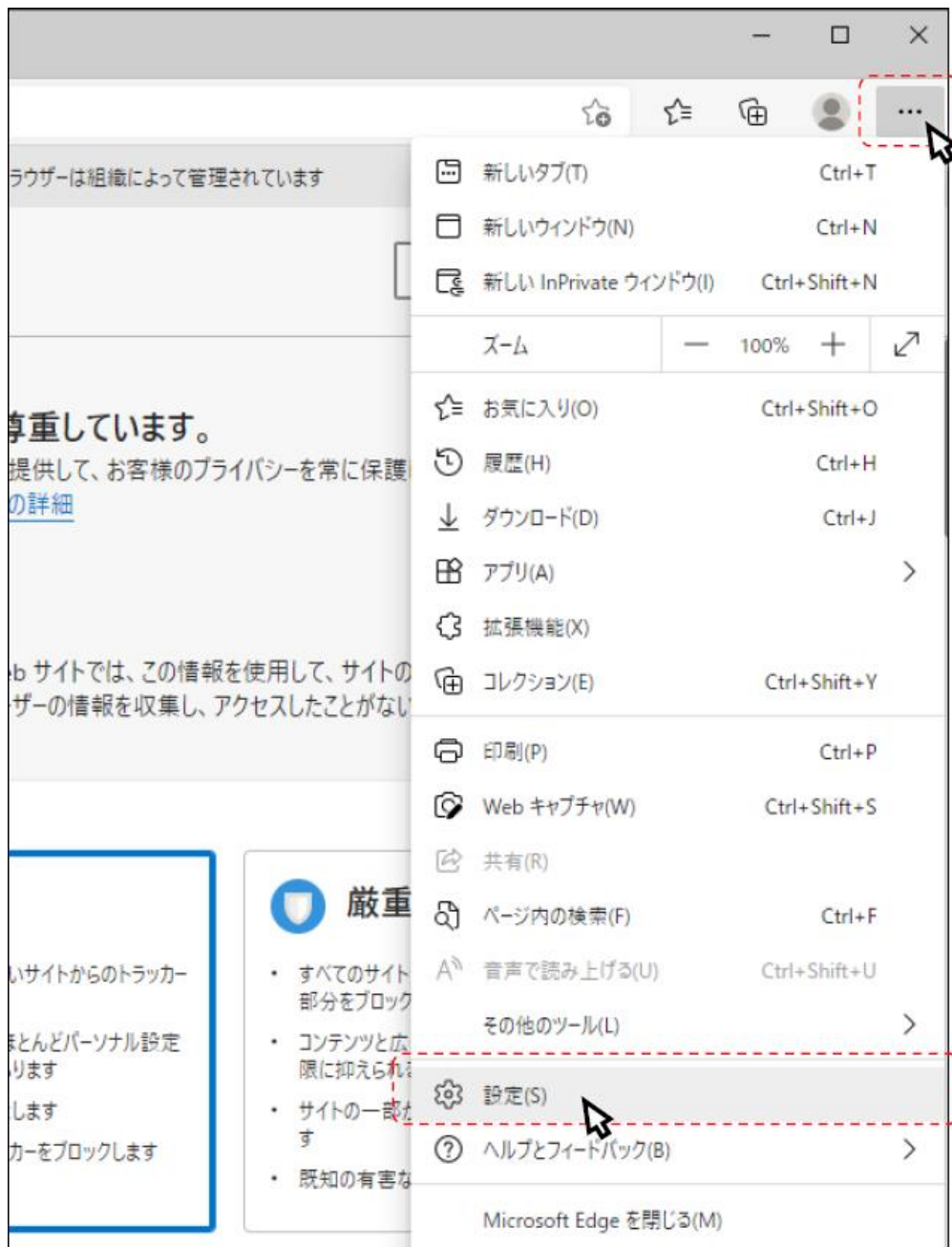


以上で、Google Chrome での「ポップアップブロックの設定」は終了です。

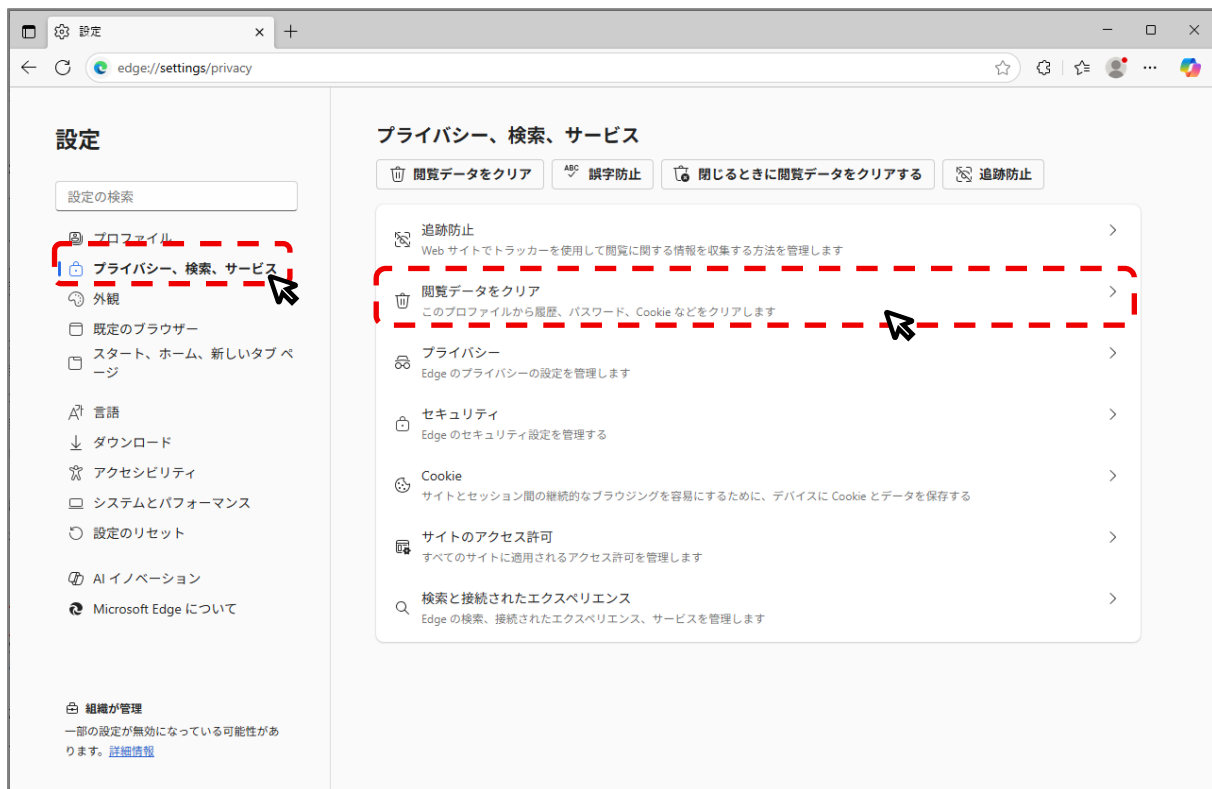
2.一時ファイルの削除

1). Microsoft Edge をお使いの場合

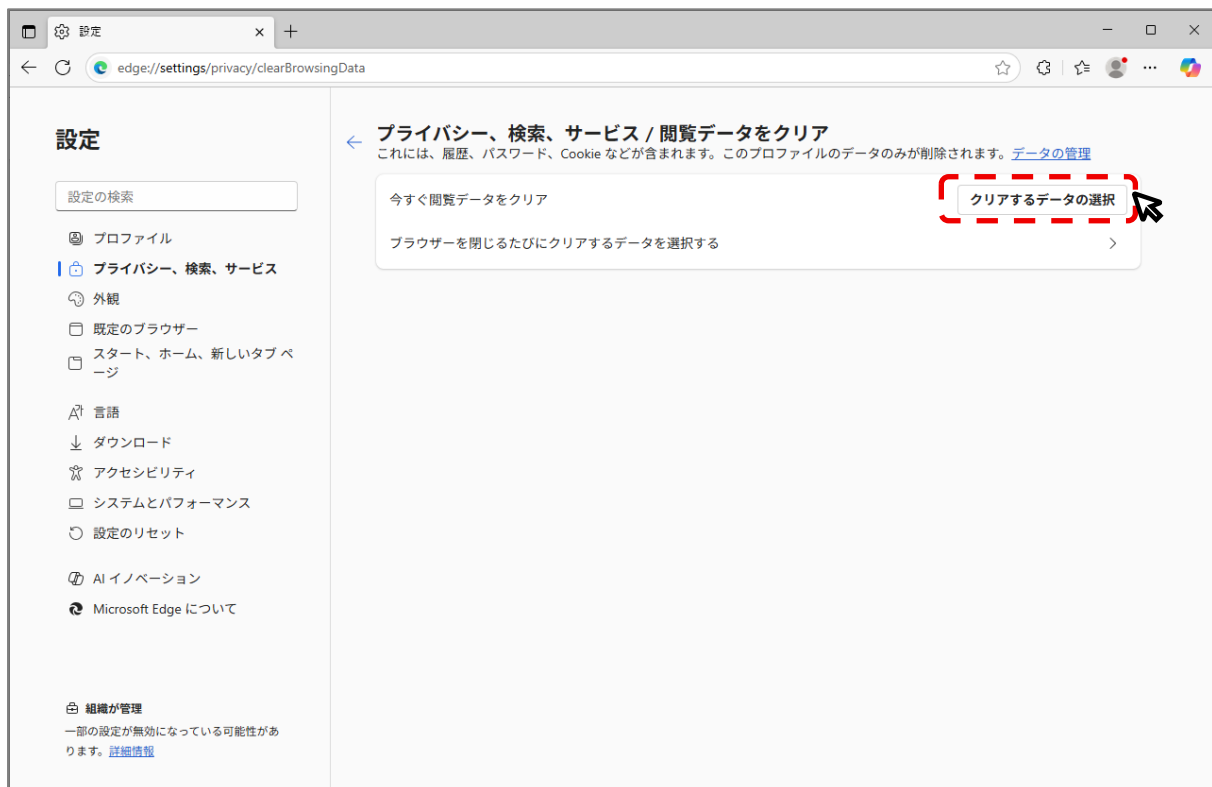
- ① Microsoft Edge (Chromium 版) のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



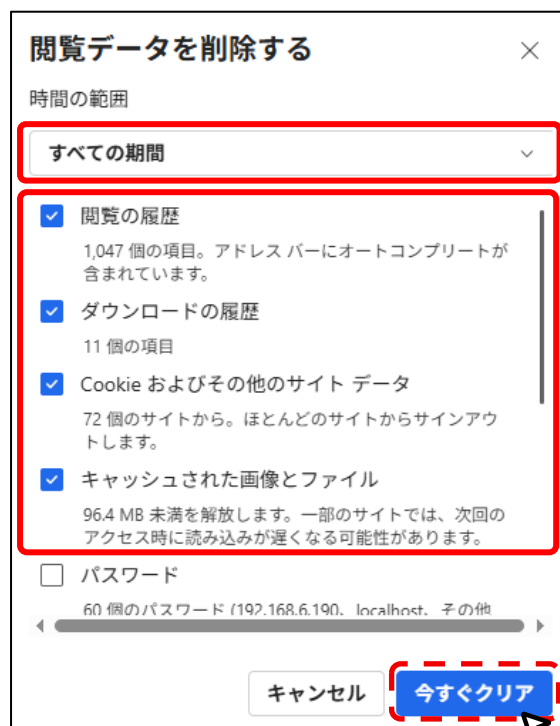
- ② 画面左側のメニューの「プライバシー、検索、サービス」をクリックして、表示された画面の「閲覧データをクリア」をクリックします。



- ③ 「クリアするデータの選択」をクリックします。



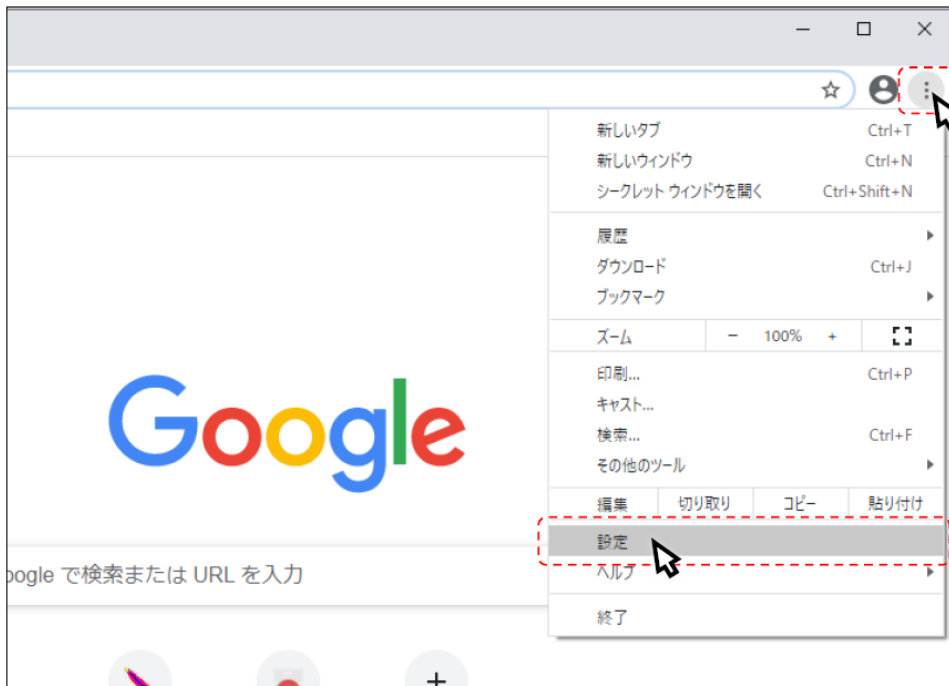
- ③ 時間の範囲から「すべての期間」を選択し、「閲覧の履歴」、「ダウンロードの履歴」、「Cookie およびその他のサイトデータ」「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れて、「今すぐクリア」ボタンをクリックします。



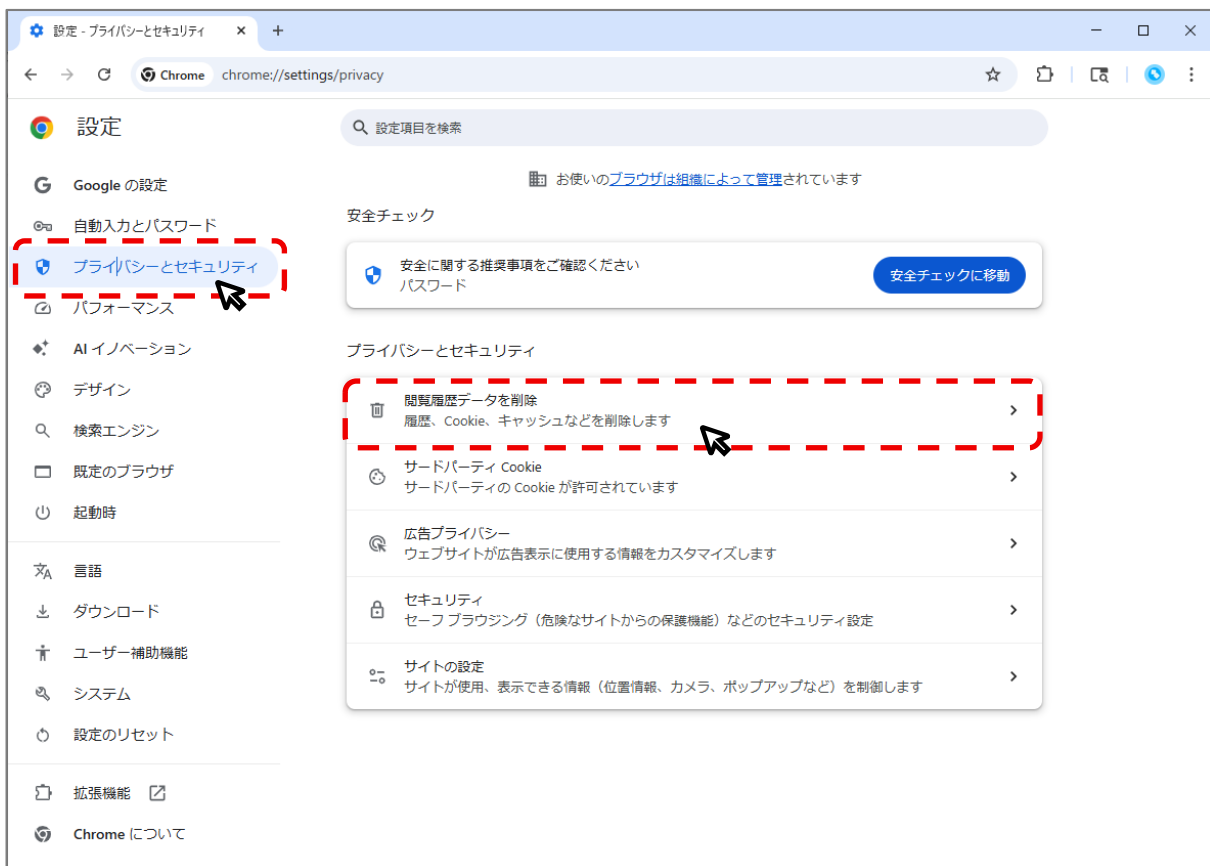
以上で、Microsoft Edge (Chromium 版) での「一時ファイルの削除」は終了です。

2). Google Chrome の場合

- ① 「Google Chrome」のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



- ② 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「閲覧履歴データの削除」をクリックします。



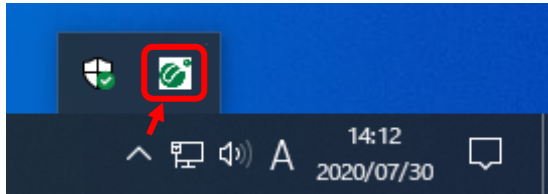
- ③ 「詳細設定」タブを選択します。期間から「全期間」を選択し、「閲覧履歴」、「ダウンロード履歴」、「Cookie と他のサイトデータ」、「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れて、「データを削除」ボタンをクリックします。



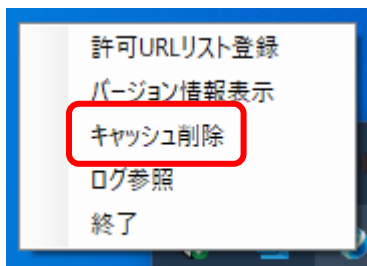
以上で、Google Chrome での「一時ファイルの削除」は終了です。

3. 電子入札補助アプリのキャッシュの削除

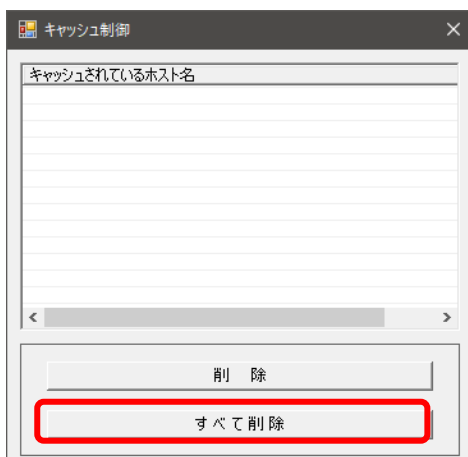
- ① 画面右下にある△マークを左クリックし、電子入札補助アプリのアイコンを右クリックしてください。



- ② 表示されたメニューから「キャッシュ削除」を選択して下さい。



- ③ すべて削除を選択すると確認画面が表示されますので「はい」を押して削除します。



以上で、「電子入札補助アプリのキャッシュの削除」は終了です。